

仕様緒元表					Pattol SERIES				
		Pattol 180R		Pattol 300R		Pattol 900R			
全	長 (mm)	493		401		956			
全	幅 (mm)	301		263		424			
全	高 (mm)	558		789		928			
処 理 流 量	(ℓ/h)	180		300		900			
乾 燥 重 量	(kg)	13		19		48			
処 理 槽 容 量	(ℓ)	9		18		79			
許 容 温 度	(℃)	60		60		60			
ポ ン プ 形 式		ダイヤフラムポンプ(エア駆動)		ダイヤフラムポンプ(エア駆動)		ダイヤフラムポンプ(エア駆動)			
駆 動 空 気 圧 力	(Mpa)	0.25		0.25		0.25			
付 属 品		固定ノズル ※固定式・フロート式を選択 エアレギュレータ(圧力計付) INホース(内径φ12×3m) OUT/油排出ホース(内径φ25×3m)		固定ノズル ※固定式・フロート式を選択 エアレギュレータ(圧力計付) 傾斜板ユニット 粗粒化フィルター INホース(内径φ12×3m) OUT/油排出ホース(内径φ25×3m)		固定ノズル ※固定式・フロート式を選択 エアレギュレータ(圧力計付) 傾斜板ユニット 粗粒化フィルター INホース(内径φ12×3m) OUT/油排出ホース(内径φ25×3m)			
オ プ シ ョ ン		傾斜板ユニット ストレーナ 分離油満杯停止ユニット		ストレーナ 分離油満杯停止ユニット 制御盤(分離油満杯停止フロート付)		ストレーナ 分離油満杯停止ユニット 制御盤(分離油満杯停止フロート付)			

※水温の高い場所で使用する高温仕様、アルカリpHの高い場所で使用する強アルカリ仕様もございますので、別途お問い合わせください。

回収ノズル

Pattol SERIES



■固定式回収ノズル

水位変動幅が150mm対応のスタンダードのストロークタイプです。取付ブラケットも付属されている為簡単に取付できます。オプションにて水位変動幅が50mmのショートストロークタイプ、280mmのロングストロークタイプまで設置先の状況に応じた対応が可能です。



■フロート式回収ノズル

水位変動幅が280mm以上の場合に使用ください。直径は440mmとコンパクトサイズ。浮上油を回収するホースは回収ノズルの下面に取り付けます。オプションにて水温が高い場合に使用するステンレス玉の設定もございます。

オプション

Pattol SERIES



■ストレーナ

回収ノズルとダイヤフラムポンプとの間に取り付けます。約2.5mmのパンチ穴でスラッジをせき止めダイヤフラムポンプを保護します。同時に2.5mm以上のスラッジを回収することにもなります。パンチ穴の材質はステンレスの為、繰り返し使用が可能です。



■分離油満杯停止ユニット

廃油缶に分離された油がいっぱいになると、フロート式エアバルブが作動して装置の駆動を停止しますので、油流出による汚染をなくします。エアレギュレータとダイヤフラムポンプの間に取り付けます。

- ご使用前に取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
- 本カタログ記載の内容は2011年3月現在のものです。製品に関する仕様および価格は予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

お問い合わせ

NAC

ナックフィーディング株式会社
環境装置部

〒438-0002 静岡県磐田市大久保117-3
TEL.0538-38-2666 FAX.0538-38-2441

廃棄物削減&環境改善

理念とテクノロジーが生んだ小型・高性能油水分離装置

Pattol

NAC OIL SEPARATOR



理念とテクノロジーが生んだ Newパットルシリーズ

油水分離だけに機能を絞った油水分離装置の普及版。
フィルターなどの分離するための消耗品を使わずに比重差だけで回収できるため、
新たな廃棄物を発生させない高性能な環境商品です。
さらに各用途に対応できるオールステンレスボディにより
耐久性とメンテナンス性も向上しています。

● Pattol 180R

- 処理流量「180ℓ／h」
- 小型普及版で200ℓまでの小型タンク槽を対象

● Pattol 300R

- 処理流量「300ℓ／h」
- 最も汎用性のある200～1000ℓまでの中型タンク槽を対象

● Pattol 900R

- 処理流量「900ℓ／h」
- 1000ℓ以上の大型洗浄タンク槽、冷却タンク槽、集中クーラントタンク槽、廃液処理槽等を対象



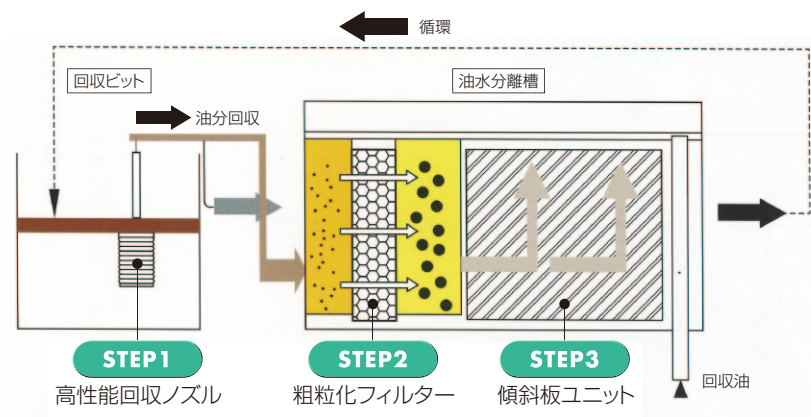
パットルシリーズの使用分野

これまでの油水分離装置は単純に油と水を分離させ、そのいずれか、または両方を廃棄していました。しかし、油と水を完全分離できればいずれも廃棄する必要はなくなり、環境保護と同時に資源の節約が可能となります。
このような理念のもとで、理想的な油水分離能力と新たな廃棄物ゼロを目指して開発されたオイルセパレーター「Pattol」は、さまざまな分野・業界でご利用いただけます。



パットルシリーズの原理(フロー図)

3つのステップで効率良く高精度に油と水を分離



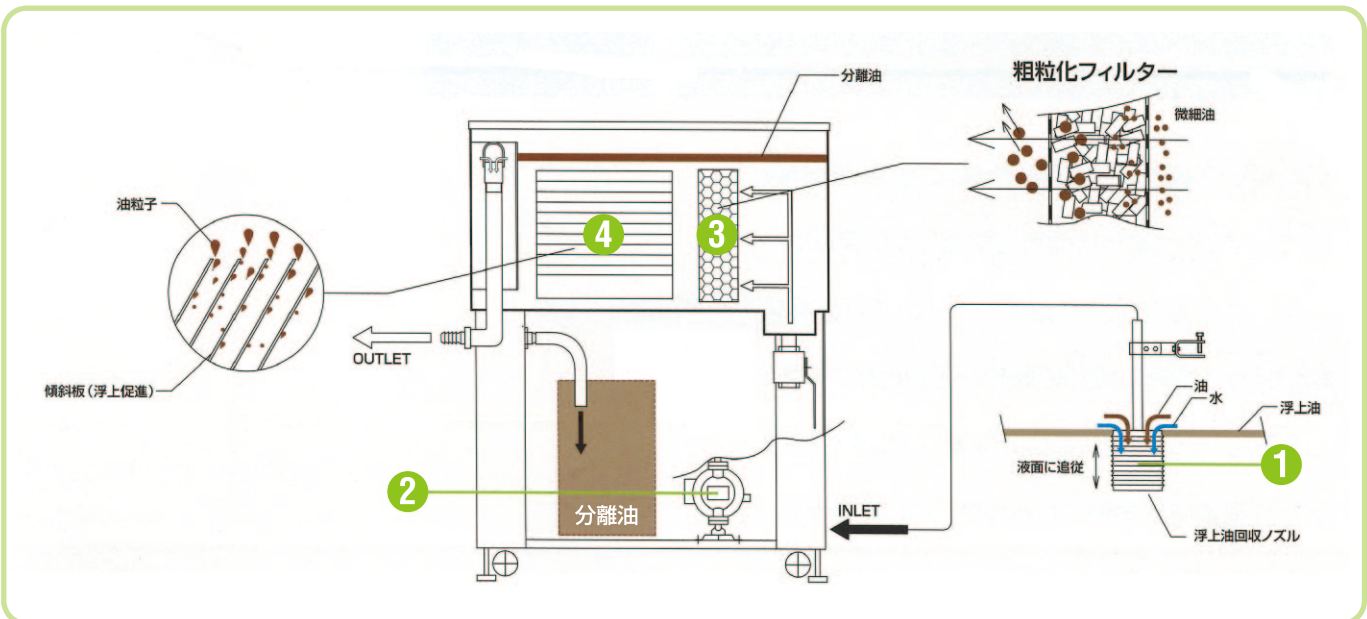
※Pattol180Rは粗粒化フィルターの設定はありません。

パットルシリーズの適合範囲

浮上油	分散油		乳化油(水溶性油)
水上面に層状に浮いた油	物理的力で分散された油滴(約5μ以上)	物理的力で分散された油滴(約2～5μ)	油の劣化により一部親水化された油(1～10μ) 水溶性油(約1μ以下)
◎	○	△	×(○)
性能を十分発揮	1パスでの除去率は低下するが循環数を増やす事で除去は可能。但し浮上油と混在している事。	左と同じ	上記そのものの分離は不可であるが、水溶性油に混在した潤滑油等の除去は可能である。

パットルシリーズの優れた特長

Pattol SERIES

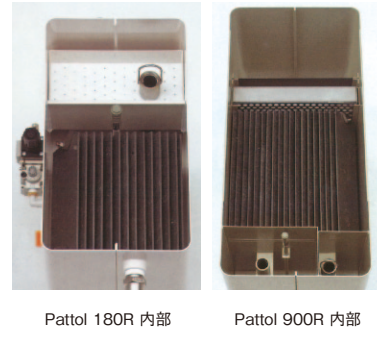


① 高性能回収ノズル

液面変動への追従性に優れた大口径回収ノズルが、浮上油、油膜を短時間で吸引することができます。2m×2m程度の表面積の水槽なら、5分～10分ほどですべての浮上油を吸引可能です。また、液面変動に対してもそれぞれ変動幅にあったノズルを選択することが可能です。

③ 粗粒化フィルター

独自の粗粒化フィルターにより、微細油分を粗粒化させ、油分の浮上を促進します。油滴がフィルター内を通過する際にはランダムに流れるため、小さな油分どうしの接触効率が高く、結果的に粗粒化の効率も高まります。また、空間率が高いため、スラッジによる閉塞等は最小限に抑えられます。電気的な処理を行うわけではありませんから、内部の腐食や油の変質などの心配がなく、定期的に洗浄することでフィルターは繰り返し使用が可能です。



② ポンプ

超低速運転を可能にした特殊なエア式ダイヤフラムポンプの採用により、空吸いによる故障などの心配がありません。また、エア圧を調整することで、分離槽内の油水の性質に応じた流量コントロールが可能です。(スピードコントロール付)



④ 傾斜板ユニット

粗粒化フィルターと同様に独自開発された傾斜板ユニットが、粗粒化した油分を効率よく浮上させます。親油性を備えた傾斜板を多数設置することによって、油が板と板の間隙を浮上移動するだけで傾斜板に付着し、非常に効率よく浮上・分離が行えるわけです。傾斜板は一体化されたユニットですからそのまま取りはずしが可能で、定期的に洗浄して繰り返し使用が可能です。